

プレス発表資料2

平成 30 年 11 月 7 日

「双葉高校史学部の歩み」パネル展の開催および 「ふくしまの未来へつなぐ、伝える 」記録集の刊行について

平成29年12月16日~平成30年3月4日まで、福島県文化財センター白河館(まほろん)にて開催された「双葉高校史学部の歩み」のパネル展を、福島県立図書館、富岡町文化交流センター 学びの森に引き続き、本学附属図書館にて開催します。東日本大震災の被災地の資料から明らかになった郷土の歴史・文化研究の営為と学術的意義について、この機会に広く知っていただければ幸甚です。

あわせて、4月21日に郡山市民プラザにて開催されたシンポジウム記録集の刊行についてもご紹介します。

「双葉高校史学部の歩み」パネル展

主 催:公益財団法人福島県文化振興財団、福島大学資料研究所

後 援:ふくしま歴史資料保存ネットワーク

開催期間:平成30年11月7日(水)~11月27日(火)

開館時間は会場に准じます

会 場:福島大学附属図書館1階ロビー 入 場:無料、どなたでも見学できます

定例記者会見後、ご希望の方には会場にてご案内いたします

『ふくしまの未来へつなぐ、伝える シンポジウム記録集 2018』

問題提起:阿部浩一(福島大学)

基調講演:西村慎太郎(人間文化研究機構国文学研究資料館)

報 告:成田裕(大熊町教育委員会)、鎌田清衛(おおくまふるさと塾)、

佐藤俊雄(元飯舘村文化財保護審議会)、藤田正雄(矢吹町歴史民

俗資料館建設を願う会)、大河峯夫(郡山地方史研究会)

意見交換:司会 本間宏(公益財団法人福島県文化振興財団)

今後、県内の図書館等へ順次寄贈いたします

(お問い合わせ先)

行政政策学類教授 阿部 浩一

電話:024-548-8318

メールアト・レス: abe@ads.fukushima-u.ac.jp